



健康ステーション

健康増進課 TEL 786-1855 FAX 786-0096

情報ステーション

健康ステーション

いっしょにDOOです

まちの話題

種別	とき	ところ	受付時間	内容
4か月児健診	9月12日(金)	保健センター	13:15~14:10	診察、身体計測、育児相談、離乳食相談 持ち物 母子健康手帳、健診票、バスタオル
7か月児・10か月児相談	〈高崎線東側〉 9月2日(火) 10月7日(火) 〈高崎線西側〉 9月8日(月) 10月20日(月)	総合福祉センター2階児童館 保健センター	9:30~10:30	保健師による身体観察、身体計測 ※対象児は、7か月児と10か月児です。 高崎線を挟んで、東側は総合福祉センター、西側は保健センターで行います。 その他、電話にてご相談ください。 持ち物 母子健康手帳、問診票、バスタオル
1歳6か月児健診(個別通知あり)	9月24日(水)	総合福祉センター2階児童館	13:15~14:10	内科・歯科診察、歯科指導、身体計測、育児・発達・幼児食相談 持ち物 母子健康手帳、問診票、バスタオル
3歳3か月児健診(個別通知あり)	9月19日(金)	保健センター	13:15~14:10	内科・歯科診察、目の検査(屈折検査)、身体計測、育児・発達・幼児食相談、検尿 持ち物 母子健康手帳、問診票
フッ素塗布(※有料)	9月29日(月) 10月27日(月)		1回目 13:30~14:00 2回目以降 14:00~14:30	対象 1歳~就学前まで、6か月ごとに塗布します。 持ち物 母子健康手帳、幼児用歯ブラシ、タオル 費用 1,430円(税込) ※現金のみ 問合せ ☐口腔保健センター(北足立歯科医師会) ☎048-596-0275

種別	とき	ところ	予約締切	対象および内容	定員
マタニティクラス 《要予約》*1	10月9日(木) 14:00~16:00	保健センター	10月2日(木)まで	対象 妊娠16~32週の妊婦 プレマカフェ：交流会、妊娠中の栄養のとり方などの話 持ち物 母子健康手帳、筆記用具	6人
	10月20日(月) 13:30~16:00		10月10日(金)まで	対象 妊娠20~34週の妊婦 出産準備クラス：妊娠経過から出産の話、安産体操、交流会 持ち物 母子健康手帳、筆記用具、飲み物	10人
パパママ体験クラス 《要予約》*1	10月4日(土) 10:00~12:00		9月26日(金)まで	対象 妊娠28~34週の妊婦と夫 沐浴(お風呂)の実習、新生児の保育、夫の妊婦体験 持ち物 母子健康手帳、筆記用具、手拭きタオル	各9組
	11月1日(土) 10:00~12:00		10月24日(金)まで		
育MENクラス 《要予約》*1	令和8年 2月17日(火) 9:45~14:30		2月10日(火)まで	対象 育児休暇取得を予定または取得中の夫、これから父親になる予定の人 午前：尿ナトリウム測定、簡単レンチン料理教室 午後：赤ちゃんのお世話の仕方 持ち物 筆記用具、手拭きタオル、エプロン、三角巾、ふきん、マスク 費用 500円(食材費、保険代)	12人

(注意)・母子健康相談については、託児はありません。
・講義内容についての動画・写真撮影は、ご遠慮ください。

*1) 定員になり次第締め切りです。

種別	とき	ところ	受付時間	対象および内容
お立ち寄り健康相談 3p	9月16日(火)	保健センター	9:30~11:00	対象 成人 内容 血圧測定、生活習慣病予防・バランスの良い食事のとり方などの相談、コバトンALKOOマイレージ登録会 ※気軽に立ち寄りください！ ※奇数月のみの開催になります。
家族のつどい	9月25日(木)		14:00~16:00	対象 統合失調症の疾患を持つ患者の家族 内容 統合失調症の疾患を持つ患者の家族が悩みを語り合い、気持ちを分かち合う会です。

※保健センターの駐車場は数に限りがありますので、ご了承ください。

高齢者を対象とした予防接種

予防接種を受けることで重症化を防ぐことができます。
高齢者は、特に重症化しやすいため、定期接種の機会が設けられています。

接種を希望する人は、効果や副反応などを理解された上で受けてください。



詳しくは☎健康増進課☎786-1855

	高齢者インフルエンザ 予防接種	高齢者新型コロナ ワクチン定期接種
自己負担額	1,500円	10,800円 ※昨年とは金額が異なります。
対象	(接種期間中1回のみ) ※生活保護受給者は無料(受給者証を医療機関窓口で提示)	
接種期間	10月1日(水)～令和8年1月31日(土)	
予約方法	直接、実施医療機関へ(電話予約、窓口予約など各医療機関に確認してください)。	
接種方法	予約後、①の人はマイナンバーカードなど(氏名、生年月日と桶川市民であることが確認できるもの)、②の人は身体障害者手帳を持参し、医療機関窓口で提示してください。	

市内実施医療機関 *インフルエンザのみ接種する医療機関

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
朝日内科歯科医院	774-9385	桶川医療クリニック	786-5200	豊田医院	728-2377
いけだファミリークリニック桶川	788-1167	上日出谷榎原整形外科*	789-2200	なかた呼吸器科内科クリニック	729-2811
大谷記念病院	728-2411	川田谷クリニック	787-2531	府川医院	*786-2672
大野整形外科*	728-1611	神崎皮フ科クリニック*	778-3911	ベニバナファミリークリニック	787-0002
岡田整形外科	776-2222	蔵田医院	771-1446	ファミリー・ファーストクリニック	777-3000
おかべ耳鼻咽喉科医院	772-3492	栗原クリニック	786-2168	渡辺医院	787-2181
桶川K.Nクリニック	787-7715	小島医院	771-1212		
桶川中央クリニック	786-6628	埼玉県央病院	776-0022		
桶川日出谷診療所	786-7715	鈴木内科医院	787-3000		

市外の実施医療機関は、健康増進課へ問い合わせてください。

子ども(一部)のインフルエンザ予防接種の費用の一部を助成しています

対象▶接種日当日に、桶川市に住民登録がある次のいずれかの人

- ・1～9歳(小学校3年生)
- ・中学3年生

助成額▶・1～9歳(小学校3年生)…1回あたり1,000円(2回まで)
・中学3年生…3,000円(1回限り)

自己負担額▶上記の助成額を差し引いた金額

接種期間▶10月1日(水)～令和8年1月31日(土)

接種方法▶事前に、桶川市・北本市・鴻巣市・伊奈町の実施医療機関に予約し、マイナンバーカードなど氏名、生年月日と桶川市民であることが確認できるものおよび母子健康手帳を持参して、助成額を差し引いた料金を支払ってください。

※北本市・鴻巣市・伊奈町の実施医療機関については、健康増進課へ問い合わせてください。

【診療時間】 午前9時～午後5時

【受診方法】 最新情報は市ホームページで確認し、医療機関に電話のうえ来院ください。

(医療機関の変更や当直の専門医が限定される場合もあります)

月 日	医療機関名	診療科目	電 話
9月の休日当番医	7日	ベニバナファミリークリニック	内/小 787-0002
		埼玉県中央病院	内/外 776-0022
		よしだ整形外科内科(北本市)	整外/内/リハ/皮/リウ 048-590-5720
	14日	いけだファミリークリニック桶川	内/小 788-1167
		埼玉県中央病院	内/外 776-0022
		林田内科医院(北本市)	内/消/循内/小 048-592-7711
	15日	ファミリー・ファースト・クリニック	内/循内/外/皮 777-3000
		伊奈病院(伊奈町)	内/外 721-3692
		福音診療所(北本市)	耳 048-592-2862
	21日	大谷記念病院	内 728-2411
		埼玉県中央病院	内/外 776-0022
		my CLINIC マイ・クリニック(北本市)	内/小/外 048-590-2211
	23日	木村クリニック(伊奈町)	内/心療内/脳神/リハ 723-8884
		埼玉県中央病院	内/外 776-0022
		鈴木医院(北本市)	内/小 048-592-1313
	28日	大野整形外科	整外/リハ/リウ 728-1611
		伊奈病院(伊奈町)	内/外 721-3692
		南福音診療所(北本市)	内 048-591-7191

月 日	薬局名	電 話
9月の市内休日当番薬局	ソーシン薬局 桶川店	729-7521
	共創未来桶川薬局	777-3008
	川田薬局マイン店	787-6616
	薬局日本メディカル桶川店	856-9041
	スギ薬局 フレスポ桶川店	782-8732
	共創未来桶川薬局	777-3008
	川田薬局マイン店	787-6616
	薬局日本メディカル桶川店	856-9041
	前田薬局朝日店	770-2361
	川田薬局マイン店	787-6616
	共創未来桶川薬局	777-3008
	川田薬局マイン店	787-6616
	薬局日本メディカル桶川店	856-9041
	共創未来桶川薬局	777-3008
	川田薬局マイン店	787-6616
	みかん薬局桶川店	729-0460
	川田薬局マイン店	787-6616
	薬局日本メディカル桶川店	856-9041

※営業時間は各店舗にお問い合わせください。

救急相談・医療機関案内 夜間可

☎ #7119

- ・急な病気やけがの際に医者に行くべきか迷ったときの相談
- ・診療可能な医療機関の案内(歯科・精神科を除く)

■相談時間：24時間・365日

ダイヤル回線・IP電話は

☎ 048-824-4199

埼玉県AI救急相談
(PC・スマートフォン) ➡



小児初期救急当番医

診療日時：月～土曜日

午後8時～10時(祝日・年末年始を除く)

<当番医の問合せ>

埼玉県中央広域消防本部

☎ 048-597-3301(24時間)

健康づくり

幸せづくり

外反母趾

外反母趾とは足の親指が外側(小指側)に大きく曲がった状態のことを指します。

見た目の変形だけでなく、親指の付け根が出っ張り、靴に当たって痛みを生じます。また、足の裏にもタコができて痛みが出ることもあります。

外反母趾の原因は生まれつきのこともあります。靴や加齢による変形が原因となることもあります。先の細い靴や、ハイヒールはその一因になります。一般に男性より女性が多いことも知られています。

診断は視診とレントゲンで足の骨の開き具合を測定することによって行います。

治療には保存的治療(運動療法、装具療法)と手術的治療があります。

まずは保存的治療が優先されます。運動療法では足の親指を内側に開くストレッチを行います。手を使っても良いですし、ゴムで輪を作って両方の親指で引っ張りあっても良いです。また、自力で足の指を大きく開く練習

をするのも大切です。足でグー、チョキ、パーをしても良いと思います。装具療法では足の形(縦アーチ、横アーチ)を整える足底板を作成します。

外反母趾と言っても、親指が外側に曲がるのではなく、足の形がつぶれて広がった結果親指が外側に曲がったように見えることもあります。このような場合には親指を開くだけでなく、靴で足の中程を締めて足の形を整えることも大切です。

保存的治療で症状が良くならない場合には手術的治療を検討します。手術的治療の良いところは、保存的治療よりも変形をしっかりと矯正することができることです。手術は足の骨を切って形を整えますが、どの骨をどこで切るかは変形の程度によります。外反母趾に悩まれている方は非常に多くいらっしゃいます。ただ症状がそれほど強くない場合、自己判断でサポーターを購入されて対応されている方も少なくないようです。間違った装具、サポーターはかえって症状を悪化させてしまうこともあるため、気になった場合には一度整形外科医に相談することをお勧めします。

(一社) 桶川北本伊奈地区医師会